

県民協働の取り組み自己チェックシート（振り返り前）

基本項目

記入者氏名：三ヶ尻 智彦、永守直樹

事業名：さが四季彩の森林づくり

事業内容：縄文櫨を中心にした植樹事業

行政担当課：伊万里農林事務所（永守 直樹 0955-23-6158）

CSO名：国見縄文の森実行委員会（三ヶ尻 智彦 090-8408-7248）

協働はいつ開始されましたか。

1. 予算案作成前から 2. 予算決定後、企画の段階から 3. 実施段階から
4. その他（ ）

協働の呼びかけは、どちらからですか。

1. CSO 2. 行政 3. その他（ ）

協働の形態は何ですか。

1. 協働型委託 2. 共催 3. 補助 4. 後援 5. 事業協力

県民協働のコーディネーターは同席しましたか。

1. 同席した 2. 同席していない（理由 前年度の協議に同席してもらった ）

振り返り（評価）項目

行政

CSO

計画段階

1. 事業の目的を明確にし、共有しましたか。	はい	はい
2. 成果目標を明確にし、共有しましたか。	はい	はい
3. 県民のニーズについて話しあい、反映されていますか。	はい	はい
4. 協働の理由は明確ですか。	はい	はい
5. ふさわしい協働の形態が検討されましたか。	はい	はい
6. 協働する相手を選ぶ手法は適切でしたか。 当初から決まっている場合： 当初から決まっていない場合：	はい	はい
7. 相互を理解し、対等な関係を築けましたか。	はい	はい
8. この事業についての事業計画、収支計画をともに作りましたか。	はい	はい
9. 協働する期間をともに考えましたか。	はい	はい
10. 役割分担を明確にしましたか。	はい	はい

計画段階で記すべきコメントがあればここに記入してください。

この計画以前から町のシンボルとしての樹木を増やす企画をされていたので、計画段階は早く進み決定した。

実施段階

1. 役割分担をともに共有し、果たしましたか。	はい	はい
2. 進捗状況や事業に関する情報を共有しましたか。	はい	はい
3. 課題の発生には、お互い連絡しあい、素早く対応しましたか。	はい	はい
4. 事業の修正は、お互いに十分議論し、柔軟に対応しましたか。	はい	はい
5. 事業内容の報告をつくり、公開しましたか。	はい	はい

実施段階で記すべきコメントがあればここに記入してください。

上記したように目的が明確だったことと、実施団体も既に存在していたので、協議会の進行やイベントもスムーズに実施できた。

成果の把握		
1. 成果目標は達成できたか、お互いに話し合いましたか。	はい	はい
2. 成果目標は達成できましたか。	はい	はい
成果の把握において、記すべきコメントがあればここに記入してください。		
課題の抽出		
1. 今後の課題をお互いに話し合いましたか。	はい	はい
課題の抽出において、記すべきコメントがあればここに記入してください。 ・整備した山林の維持管理の問題 会員に比較的高齢者が多く、長期的な管理を考えると、若い世代の会員を増やす必要がある。 ・植樹木の選択 目的を明確にしないと、シンボルの木以外の植樹木の選択が決まらない		
改善案の作成		
1. 改善案をお互いに話し合い、作成しましたか。	はい	はい
<改善案内容のポイント> 森林整備活動（植樹等）に加えて、森林活用研修（今年度は炭焼き研修）に取り組むこととした。		
2. 今後の官民の役割分担を明確にしましたか。	はい	はい
改善案の作成において、記すべきコメントがあればここに記入してください。		
総合評価		
自由意見 当初の目的は達成されているが、地域住民への周知度が低い。各地域から均一に会員があればよいが、広報の方法を検討しなければいけない。		

振り返り（評価）の各項目に「はい」、「いいえ」、「わからない」のいずれかを記入してください。